第４学年○組　道徳指導案

平成２８年　　月　　日（　曜）第　時限

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　指導者

１　主　題　親切、思いやり　Ｂ－（６）

２　資料名　心と心のあく手（出典　わたしたちの道徳　小学校三・四年）

３　ねらい

○　相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする態度を養う。

４　準　備　（教）資料（文字カード）　場面絵（教科書の挿絵の拡大）　ワークシート

５　指導過程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学　習　の　流　れ | 教師の働き掛けと支援・留意点 | 評　　価 |
| ３  (３) | １　本時で考える道徳の価値を知る。  （１）　車いすの人を駅で見かけたらどうするかを考える。  △　電車に乗ろうと駅に行ったら、車いすに乗ったおばあさんが階段の前で上れずに困っていました。みんなならどうしますか。  ・　何もしないで通り過ぎる。  ・　お手伝いしましょうか、と声をかける。  （２）　本時のめあてを考える。  △　おばあさんに何かするときはどんな心でしますか。  　　・　思いやりの心  　　・　親切な心  　　・　優しい心  △　今日は思いやり・親切について考えましょう。 | ○　車いすに乗ったおばあさんのイラストを示しながら話す。  ○　複数人を指名し、行動を発表させる。  〇　相手のために何かをする行動について考えさせ、「思いやり」を意識させる。  ○　児童の発言からめあてにつなげる。 | ○　事例を自分事ととらえ、自分なりの意見をもつことができたか。  （観察・発表）  ○　テーマを理解し、意欲的に考えようとしているか。  　　（観察） |
| １６  (19)  ２０  (39) | ２　資料の話を聞き、話し合う。  （１）　おばあさんの本当の気持ちについて考える。  　　△　どんな気持ちだと思いますか。  　　・　歩く練習をしたい。  ・　荷物を持ってもらえるのはうれしいけど、迷惑をかけたくない。  （２）　おばあさんにできることを考える。  △　みんななら何ができると思いますか。  ・　そっと見守る。  ・　もう一度声をかけてみる。  ・　荷物を持ってあげる。  （３）　後ろをついて行くことにしたぼくの思いについて考える。  　　△　どうして後ろをついて行くことにしたのですか。  ・ 転ばないように見ている。  ・ つらそうだったら、すぐ助けられる。  （４）　おばあさんを見届けた時のぼくの気持ちを考える。  △　心がぱっと明るくなったのはなぜでしょう。  　・　おばあさんの笑顔を見てうれしくなった。  　・　見守っていたから自分のことのようにほっとした。  （５） 心と心のあく手の意味を考える。  　△　心と心のあく手ってどういうことでしょうか。  　・　おばあさんとぼくの思いが伝わり合った。  ・　ぼくの見守って良かったという心とおばあさんのがんばりぬいてうれしい心がつながった。  ３　テーマについて考え、話し合う。  （１）　本当の親切とは何かを考える。  ▲　本当の親切とは何か、ワークシートに箇条書きし、グループで話し合いましょう。  （２）　本当の親切とは何か、考えたことを発表する。  △ 学級の「本当の親切〇箇条」を作りましょう。  ・　相手の気持ちを考えること。  ・　相手のやりたいことができる  こと。  ・　相手の気持ちを考えてできることをする。  ・　目に見えない親切もある。  　・　お互いがうれしくなること。  （３）　もう一度、車いすのおばあさんの話をし、何ができるか考えさせる。  　　△　おばあさんに何ができますか。  ・　エレベーターまで運んであげる。  ・　駅員さんを呼びに行く。 | ○　教師の語りで資料を提示する。  〇　語りの中で、様子をイメージしやすいように、黒板に文字カードや挿絵を示しながら進める。  ○　おばあさんの本当の気持ちを知ったぼくの気持ちの変化と、「後ろをついて歩く」ことにしたぼくの心の中を想像させるようにする。  〇　親切にすると相手だけではなく自分も気持ちが良いということに気づかせる。  〇　児童の言葉を板書し、まとめていくようにする。  〇　ぼくとおばあさんの互いの心（気持ち）に着目させる。  〇　荷物を持とうとしたことも、後ろについて歩くこともどちらも親切であることを確認する。  〇　自分の考えを書いた後、グループで話し合いをする。そのことで、友達の考えを聞きながら自分の考えを深めさせたい。  ○　相手の思いを想像して、相手の立場に立って考えることが大切だと気づかせる。  〇　駅での車いすのおばあさんの話をし、人のために何ができるのかをもう一度考えさせる。 | ○　おばあさんを思うぼくの気持ちに共感することができたか。  （観察・発表）  〇　心と心のあく手の意味について考えることができたか。  （観察・発表）  〇　相手の身になって思いやることの大切さに気付くことができたか。  （観察・発表） |
| ６  (45) | ４　教師の説話を聞く。  ５　授業の振り返りを発表する。  △　今日の授業を受けて、感じたことや、考えたことを発表してください。 | ○　日本とドイツの車いすの人に対する接し方の違いについて話す。  〇　学級で目にした児童の親切な姿を紹介し、実践への意欲を高める。  〇　授業を受けて、自分たちの気持ちの変容に気づかせるようにする。 | ○　相手の気持ちに寄り添い、進んで親切にしようとする意欲を高めることができたか。  （ワークシート・発表） |